|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **会　議　録** | | | | | |
| **会議名** | **令和２年度　小国郷医療福祉あんしんネットワーク全体会(1月)** | | | | |
| **開催日時** | 令和3年1月20日(水) | | 1９:０0～19：55 | **開催場所** | 小国町社会福祉協議会  その他各自オンライン参加 |
| **記録者** | 小国町役場　福祉課　地域包括支援センター　池田 | | | | |
| **議題** | 1. | 令和3年2月27日（土）オンラインフォーラム実行委員から進捗状況の報告　　　　　（片岡先生より） | | | |
| 2. | 各チームからの連絡等 | | | |
| 3. | その他 | | | |
|  |  | | | |
| **出 席 者** | あんしんネットワークチーム員 | | | | |

| Ｎo | 議　　題 | 内　　　　　容 |
| --- | --- | --- |
| 1  1 | 令和3年2月27日（土）オンラインフォーラム実行委員から進捗状況の報告　　　　　（片岡先生より）  令和3年2月27日（土）オンラインフォーラム実行委員から進捗状況の報告　　　　　（片岡先生より） | ●オンラインフォーラム企画について  ・フォーラムのコンセプト  「この町で生活する多様な住民と医療・介護の専門職で小国郷の未来図を描き、医療・ケアの位置づけを共有したい。」  ・若い人に参加していただくのに、  あんしんネットワークとは？  今までのフォーラムはどういったことをしてきたか  について説明する。  ・ネットワークでつなぐ方法として、コミュニティとデジタルを掛け合わせ、デジタル化推進チームにより、テレビやパソコン、カメラ、タブレットなど、機器の整備を行った。  ・フォーラムについては、シリーズ化して実施していく。  ●今回のフォーラムについて  ・テーマ  「コロナ禍を小国郷で乗り越える」  ～あなたも私も取り残さない、未来のまちづくり～  ・Vol.1　キックオフZoom講演会  ・日時：令和3年2月27日（土）　13：30開始  （1時間30分を予定）  Menu1  「病院がまちに溶け込むとは？  ～地域づくりと病院経営をするなかで見えてきた甲佐町のかたち～」  特定医療法人谷田会　谷田病院　藤井　将志事務部長  Menu2  バーチャル井戸端～ゆるっと小国郷のことを考えよう～」  藤井さんの講演の感想、Q&A、意見交換など、オンラインでやってみましょう。  井戸端会議のように町の人の意見を聞いていく。  ・参加、視聴方法  フォーラムはオンラインビデオ会議ツールZoomウェビナー、YouTube　Live（視聴のみ）を使用したライブ配信を行う。  ・チラシを配布し周知する。  問い合わせは実行委員会で行う。問い合わせ先の電話は後日決めていく。  ・主催：小国郷オンラインフォーラムフォーラム実行委員会  小国郷医療福祉あんしんネットワーク  ・共催、後援については、各事業所・機関で確認してもらう。依頼文が必要な際はお願いする。両町の後援については、依頼してもらい、決裁がおりればOK。  ・1/21から1週間くらいでチラシの印刷を行う。  ・チラシの配布は、小学校・中学校を通して、保護者に配布する。  子どもと一緒に聞いてもらってもよい。高校生や保護者にシンポジウムにも入ってもらえたらと思っている。子どもも内容がわかるかどうかだが、興味があれば参加してもらう。  高校生については、チラシを配布するが、配布する人は検討していく。  全世界から参加してもらいたい。  ・実行委員について、他にも委員になっていただける方がいたら、片岡先生に紹介する。  今回、小国町（宮原）出身で、東京で20年ほどIT技術に携わっている、北里さとし氏に参加していただいた。北里氏は、江藤理一郎議員からの紹介で、小国町に貢献できればと思い、参加されている。 |
| 2  2 | 各チームからの連絡等  各チームからの連絡等 | ●認知症カフェチーム（悠清苑：堀川さん）  ・ひとよこいは当面の間お休み。  ・1/13（水）にチームで会議をする予定であったが、できていないので、後日、片岡先生も含めて会議を行いたいと思っている。  ●情報共有チーム（公立病院：佐藤直さん）  ・12月中、事業所の登録にご協力いただいた。  ・オグシスの立ち上げは1月予定であったが、現在準備中。1日でも早く実施を考えている。  ●出前講座チーム（甲斐田先生）  ・1/11（月）に3月までのスケジュールをメール送信した。  今後については、チーム内の体制を組みなおすために、Zoomを活用した会議を開いて4月から動けるようにしていきたい。  ・2月に公立病院にコロナ対策についての講座依頼がきている。  →コロナの状況もあり、人員探しからになる。検討中と返事をしてください。調整は佐藤直美さんにお願いする。（片岡先生より）  ●予防チーム（松田先生）  ・予防事業のパンフレットについては、来年度発行の方向で進めていく。  ●広報・デジタル化推進チーム（片岡先生）  ・YouTube、Zoomウェビナーの調整を行っていく。北里さんに協力をいただく。  ●総務チーム（小国町社会福祉協議会：佐藤事務局長）  ・今年度の決算、来年度の予算の準備を行っていく。 |
| 3 | その他 | ●辻先生より、コロナワクチンについて、入所者や在宅で生活している高齢者の接種をどうしていくか、医療機関で集まって話をしていきたい。 |